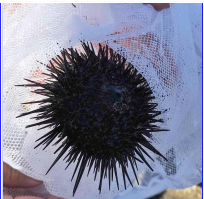



🐟 海洋生物

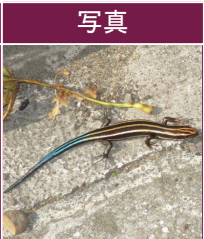
No.	名前	写真	説明	撮影者	撮影日	撮影位置情報
1	アオリイカ		10月上旬、かもめ島の堤防側の岩礁で多く釣れていました。かもめ島でも釣り人に人気のターゲットです。9月には「かもめの散歩道」でも日陰に隠れるたくさんの幼体が確認できました。	運営事務局	2021/10/7	41.870554, 140.115727
2	アメフラシ		貝殻が退化していますが広い分類では貝の仲間です。紫色の液体は、外敵の食欲をなくすためといわれています。この液体の様子が雨雲のようであることから、この名前がついています。	運営事務局	2021/10/9	41.870407, 140.115605
3	イトマキヒトデ		表は青・緑・紫・赤など個体差がありカラフルです。裏面はオレンジ色です。管足(かんそく)という管状の吸盤が裏面に無数にあり、これを使って移動します。	かもめ島研究員	2021/10/9	41.870537, 140.115677
4	クロソイ		その名の通り、ソイの中でも黒いので見分けるのが簡単で江差ではよく釣れます。ソイは北海道ではあまり貴重とされませんが、全国的にはよく食べられており、「北の鯛」と呼ばれています。	運営事務局	2021/10/9	41.870989, 140.114539
5	ホシザメ		浅場に棲み、もっともよく見かけられるサメ。体の上半分に無数の斑紋があるため星ザメという名前がついています。小さく性格はおとなしいですが、ちょっかいを出すと噛むことがあるので注意。	運営事務局	2021/10/9	41.871101, 140.114661
6	マダコ		およそ60cm程度に成長するタコで、ふだんは岩の影や割れ目に潜んでいます。海藻や岩に擬態することもできます。この日は偶然打ち上げられたタコを全員で観察することができました。	かもめ島研究員	2021/10/9	41.870527, 140.115714

7	ムラサキウニ		一見、黒に見えますが太陽にかざすと紫色であることがわかります。海藻を好んで食べるため、増えすぎると海藻を食べつくす「磯焼け」という食害を起こすことがあります。	かもめ島研究員	2021/10/9	41.870797, 140.115374
---	--------	---	---	---------	-----------	--------------------------


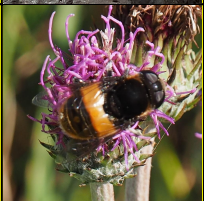
### 鳥類


No.	名前	写真	説明	撮影者	撮影日	撮影位置情報
1	ノスリ		猛禽類と呼ばれるタカの仲間ですが、タカより小型のトビよりもさらに小さく、全体に白っぽい鳥です。ずんぐりした体形で顔つきも可愛いので、ぜひ双眼鏡で観察してみてください。	運営事務局	2021/10/9	41.870762, 140.114959

### は虫類

No.	名前	写真	説明	撮影者	撮影日	撮影位置情報
1	ニホントカゲ		かつてはこの種を指してカナヘビと呼ばれていたため、江差ではいまだにこの種をそう呼んでいます。正解はニホントカゲです。体の下半分がメタリックなのは、幼体あるいはメスの大人です。	運営事務局	2021/9/5	41.867618, 140.115061

### 昆虫





No.	名前	写真	説明	撮影者	撮影日	撮影位置情報
1	アカギカメムシ		最近、北海道に上陸したことが新聞記事で取り上げられていた南方の種ですが、今年かもめ島でも確認しています。撮影日以降もグランピングテント付近に死骸を複数確認しています。	運営事務局	2021/8/30	41.867596, 140.114642
2	オオハナアブ		日本全国に生息し、10～11月によく見かけるハナアブの仲間です。腹部の黄色い腹巻のような筋が特徴。眼の部分がきれいな模様になっているので、捕まえられたら観察してみましょう。	運営事務局	2021/10/9	41.868918, 140.115304

3	モンキチョウ		黄色い蝶は全てモンキチョウと誤解されていますが、実は黄色い蝶にも種類があります。代表格であるモンキチョウはかもめ島では長い期間見られ、白い蝶と一緒に飛ぶ姿も見られます。	運営事務局	2021/10/9	41.868715, 140.114668
---	--------	---	--	-------	-----------	--------------------------

 植物

No.	名前	写真	説明	撮影者	撮影日	撮影位置情報
1	アオノイワレンゲ		葉の先端が赤くなる愛らしい多肉植物です。土がなく栄養の乏しい、海沿いの岩場などにたくましく生育します。10月の花のピークのタイミングで撮影することができました。	かもめ島研究員	2021/10/9	41.870274, 140.114641
2	アキノキリンソウ		秋の麒麟草の名前は「秋に咲くキリンソウ(別種)に似た植物」であることに由来します。かもめ島では比較的多くみられますが、全国的には生育環境の減少によって数が減っているようです。	運営事務局	2021/10/9	41.869629, 140.115572
3	アザミ		キク科の植物の中でも種類が多く区別が難しいため、ここでは種を限定していません。かもめ島のいたる所で紫やピンクの綺麗な花を咲かせています。	かもめ島研究員	2021/10/9	41.868356, 140.114034
4	カタバミ		日本全国の日当たりのよい場所に生育する、クローバーのような葉と小さな黄色い花が可愛い植物です。かもめ島では芝生エリアに広く点在しています。	かもめ島研究員	2021/10/9	41.868437, 140.114756
5	クロマツ		防風林(海風から町や田畑を守るために人工的に植えられた林)で植えられることの多いクロマツはかもめ島にも同じ目的で植えられています。島に植物が豊富なのはこの木のおかげ。	かもめ島研究員	2021/10/9	41.869043, 140.115518

6	シロツメクサ		クローバーとしてなじみ深い植物ですが、もともとは荷物の詰物としてオランダからやってきて帰化した外来植物です。芝生の代わりに庭に植えるグラウンドカバーとしても人気です。	かもめ島研究員	2021/10/9	41.868519, 140.115006
7	ススキ		日本の低地から高山まで、いたるところで育つイネ科の植物です。かもめ島でも、防風林によって海風から守られている神社や記念碑広場内に見られます。	かもめ島研究員	2021/10/9	41.869008, 140.114735
8	西洋タンポポ		おそらく多くの人々が「タンポポ」として認識しているものの多くは、外来種であるこの西洋タンポポです。残念ながら、かもめ島では在来タンポポは確認できませんでした。	かもめ島研究員	2021/10/9	41.868243, 140.114368
9	センニンソウ		仙人のヒゲに例えられた名前が付いたツル性の植物で花は良い匂いですが、汁や花粉に触れると炎症を起こすので注意しましょう。海沿いでも強く成長できる植物です。	かもめ島研究員	2021/10/9	41.869411, 140.115660
10	チシマフウロ		フウロソウは日本中に分布していますが、北海道ではこのチシマフウロがポピュラーです。高山植物と紹介されていますが、北海道では海岸沿いでごく普通に見かけることができます。	かもめ島研究員	2021/10/9	41.869568, 140.115658
11	ノコンギク		キク科は種類が多く、かもめ島にもタンポポを始めとして多くのキク科の植物が生育します。ノコンギクはだいたい濃い紫青色ですが、写真のものは限りなく白に近いものです。	運営事務局	2021/10/9	41.869535, 140.115656

12	ノブドウ		本来は白い実で、青や紫などのカラフルな色のついた実は虫が寄生しています。毒はありませんが、口にするのはやめましょう。地域によってイヌブドウ、カラスブドウとも呼びます。	かもめ島研究員	2021/10/9	41.869654, 140.115566
13	ハマナス		有名な海浜植物で、名前の由来は諸説あります。バラ科に分類されており、この種にも鋭いトゲがあるので注意が必要です。紫の可愛い花が咲き、赤い実は紅茶のローズヒップとしても知られます。	運営事務局	2021/10/25	41.868875, 140.114366
14	ヒノキアスナロ		檜山郡の名前の由来となった、江差を象徴する樹木です。抗菌力のあるヒノキチオールという香り成分を含み、湿気や虫害にも強いのが特徴。島では厳島神社境内の参道にのみ植樹されています。	運営事務局	2021/10/25	41.869455, 140.115519
15	ブタナ		一般にはタンポポモドキという呼び名の方がなじみがある植物で、これを西洋タンポポと誤認している人も多いようです。芝生が枯れる原因となるのでこれ以上増えないことを願います。	かもめ島研究員	2021/10/9	41.869804, 140.115314

### <観察情報>

10/9 自然観察学習イベント「かもめ島マリリンピング～かもめ島研究員になろう！」にて、かもめ島研究員・運営事務局職員が撮影  
8/30～10/25 運営事務局職員が業務中に撮影

### <協力(自然観察ガイド・種の同定・調査など)>

檜山振興局(鳥類)

ひやま漁業協同組合(海洋生物、魚類捕獲協力)

函館山まるごと楽しみ隊(植物、昆虫、は虫類)

絵本サークルポポリン(植物)

一般社団法人 北海道江差観光みらい機構(昆虫、海洋生物)